

## 新潟・中央区

### 南相馬へ球根寄贈

東日本大震災の被災地を花で励まそうと、県内の造園業者らでつくる県公園緑地建設業協会が10日、福島県南相馬市の子どもたちに



県産のチューリップの球根を寄贈する。9日は鳥屋野の事務局で仕

分け作業などを行った。写真。

10月に同協会主催のチャリティイベントで集めた資金を元に、チューリップの球根千球とプランター100個、栽培用の土約600kgを用意した。10日は協会員4人が南相馬市原町区の小学校3校と中学校2校を訪問し、球根を手渡す予定。子どもたちの手で植えられ、来春には5色の花が校庭などを彩る。

同協会事業委員の栗原真さん

(50)は「花は心にゆとりを与えて

くれる。大変な被災生活が続くが、

花が咲くのを楽しみに春まで過こ

してもらいたい」と期待した。